

介護ウェーブ 2025 推進ニュース

☆2025年度後半期の介護ウェーブの取り組み

8月5日、2025年度後半期の介護ウェーブの取り組み（通達第ア-725号）が発出されました。4月の「介護ウェーブ2025基本方針」の提起以降、各地で介護ウェーブが進められ、地域の事業所を対象にしたアンケート調査結果に基づく記者会見や自治体に対して意見書採択を求める要請行動などのほか、地域の学習会、シンポジウムなどが旺盛に取り組まれてきました。

「介護ウェーブ2025基本方針」と、この間の取り組みをふまえ、新たな請願署名の取り組みを軸にした2025年後半の介護ウェーブの方針が提起されています。方針では、引き続き、①新たな負担増・給付削減をもたらす制度の見直しを実施しないこと、②訪問介護基本報酬の引き下げを撤回し、昨年4月以降の減額分の補填を行うこと、③介護に従事するすべての職員の賃金を全産業平均水準まで早急に引き上げること、④介護保険制度の抜本的な見直しを行うこと、の4点を基本要求として掲げ、取り組みを推進することを呼びかけています。「医療崩壊を防ぐための緊急行動」もスタートしています。緊急行動、ナースアクション、ドクターズデモンストレーションとも共同し、地域から、現場から、医療・介護崩壊ストップ、「ミサイルではなくケアを！」を求める声を大きく広げていきましょう。

☆介護請願署名2025 & 9.1新介護署名総決起WEB集会

2025年度後半期の介護ウェーブの柱のひとつが新たな介護請願署名の取り組みです。2024年度介護請願署名は、全体で34万1301筆を集約し（このうち民医連21万9715筆）、今年5月27日、国会に最終提出しました。新たな署名（介護請願署名2025）は、①介護保険の利用に困難をもたらす利用料2割負担の対象拡大など新たな制度改悪の検討中止、②訪問介護基本報酬引き下げ撤回と介護報酬の再改定を行い、適正な対策を講じること、③介護従事者の大幅な処遇改善と増員、④介護保険制度の抜本的な見直しと国庫負担割合を引き上げること、の4点を請願項目として掲げています。新たな署名を大いに広げ、「介護をする人・受ける人」がともに大切にされる介護保険制度の実現を求める声を現場や地域から大きく広げていきましょう。制度の改悪が審議される重大な時期でもあり、今回の署名集約目標を25万筆とします。（前回2024年は20万筆）各県連別「目安数」は右図の通りです。

介護請願署名2025・目安数

北海道	17,800	三重	650
青森	5,100	滋賀	3,900
岩手	1,250	京都	13,500
宮城	5,400	大阪	20,000
秋田	650	兵庫	11,000
山形	9,000	奈良	5,200
福島	4,500	和歌山	1,700
茨城	2,400	鳥取	2,400
栃木	650	島根	3,800
群馬	2,300	岡山	8,700
埼玉	5,100	広島	5,000
千葉	3,200	山口	1,500
東京	22,000	徳島	1,500
神奈川	4,600	香川	650
新潟	4,400	愛媛	5,400
富山	3,500	高知	2,700
石川	1,650	福岡	16,000
福井	2,000	長崎	1,600
山梨	4,500	熊本	5,200
長野	6,300	大分	650
岐阜	3,700	宮崎	1,850
静岡	1,400	鹿児島	9,500
愛知	4,200	沖縄	11,500

9月1日（月）18時より、中央社保協・全労連・全日本民医連主催で「介護3大改悪阻止へ 新介護署名総決起WEB集会」（通達第ア-725号）が行われます。積極的なご参加をお願いします。

介護3大改悪阻止へ

新介護署名

総決起

WEB集会

2025年

9月1日（月）

Zoom ミーティング

<https://zoom.us/j/94258456844?pwd=3hayhHFXzmzFZCRsuDcOCghagca8Er.1>

ミーティング ID: 942 5845 6844 パスコード: 059234

お問い合わせ先 介護ウェーブ推進本部

TEL: 03-5842-6451

E-mail: min-kaigo@min-iren.gr.jp

全日本民医連事務局: 栗原・若林